

Title	表紙、プログラム、奥付
Author(s)	
Citation	年次学術大会講演要旨集, 38
Issue Date	2023-10-28
Type	Others
Text version	publisher
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10119/19100">http://hdl.handle.net/10119/19100</a>
Rights	本著作物は研究・イノベーション学会の許可のもとに掲載するものです。This material is posted here with permission of the Japan Society for Research Policy and Innovation Management.
Description	

# 講演要旨集

研究・イノベーション学会

第38回 年次学術大会

2023.10.23 ~ 10.29 オンライン開催

第 38 回 年 次 学 術 大 会

# 講 演 要 旨 集

2023 年 10 月 23 日 (月) ~ 10 月 29 日 (日)

オンライン開催

研究・イノベーション学会

*Japan Society for Research Policy and Innovation Management*

# 一般講演要旨集

## 企画セッション

10月23日(月)18:30～20:00 (ハイブリッド開催)

SP01 「学術コミュニケーションと出版」(主催:研究・イノベーション学会 大学経営研究懇談会)

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 〈ホット 이슈〉 AIによるイノベーションへの 衝撃～生成AIやLLM の課題と可能性～①  座長 開本 亮	一般講演 〈ホット 이슈〉 オープンサイエンス推進 のための諸課題とインパ クト・サイエンスへの展開 ①  座長 林 和弘	一般講演 技術経営(事例・ビジネス モデル・事業化)①  座長 藤 祐 司	一般講演 〈ホット 이슈〉 次世代の技術経営①  座長 北口 貴史	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマ ネジメント)①  座長 宮崎 久美子	一般講演 〈ホット 이슈〉 我が国の成長を支えるイ ノベーション・コモンズ～ 研究環境構築と人材育 成～①  座長 佐々木 隆太	一般講演 〈ホット 이슈〉 スタートアップと地域創生 ①  座長 桑島 修一郎	
9:00	1A01 ChatGPT を活用した新た な革新の展望 ○高橋 浩(B-frontier研 究所)	1B01 アレルギー領域における 研究チームの分野多様 性の有益性についての 国際比較 ○成松紀佳(ライデン 大), 足立剛也(慶大/ 京都府立医科大), 小川 靖(名古屋大), 鳥谷真 佐子(慶大), 福土珠美 (電通大), 調麻佐志(東 工大) 小泉 周(自然科 学研究機構)	1C01 地域におけるESG対応と 適応ビジネス ○林 信濃(常葉大)	1D01 産業界からの人文・社会 科学系研究への期待～ 早稲田大学の組織的対 応と課題 ○丸山浩平(早大)	1E01 戦略から業務レベルまで DXを体系的に支援する “DX Value Management (DVM)”の提案 ○狩野正人(北陸先端 大)	1F01 研究基盤を活用する早 期分析技術者育成「群馬 大学マイスター育成プロ グラム」～指導教員から の評価について～ ○林 史夫, 田部井由香 里(群馬大)	1G01 スタートアップと地域創生 ○西原一嘉(大阪電通 大), 三木基実(横国 大), 大槻眞一(阪南大)	9:00
9:20	1A02 生成AIと自然言語処理の 医療への適用:診療記録 からの患者QOL測定 ○新村和久, 重松愛里 (ユカリア), 藤倉将平(サ イシキ)	1B02 アジア・太平洋の主な国 と地域における電気化学 分野からみる研究動向 ○三田雅昭, 齊藤 至, 松田侑奈, 小林義英, 安 順花, 福田佳也乃(JST)	1C02 外部連携における企業家 行動力とビジネス展開に ついて ○LIU XIAO(亜細亜大)	1D02 企業における人文社会系 分野の知の活用方法の 一考察 ○南 了太(京都精華 大)	1E02 中国における日系自動車 メーカーのイノベーション 創出について—トヨタと日 産自動車のEVの事例より— ○REN YANLIN(亜細亜 大)	1F02 共用機器を活用する学外 依頼分析の重要性～リ ピーターに関する分析か ら～ ○田部井由香里, 酒井雅 子, 林 史夫(群馬大)	1G02 大阪大学におけるスター トアップ・エコシステム拠 点形成の取組み ○坂野 聡(阪大)	9:20
9:40	1A03 生成系AIシステムがイノ ベーションに与える影響 に係る考察 ○市川 類(一橋大)	1B03 オープンデータプラット フォームがもたらす触媒 効果:グローバル生物 多様性情報ファシリティ (GBIF)の事例 ○沼尻保奈美, 林 隆之 (政研大)	1C03 香港エリアにおける日系 小売業の成長戦略 ○李 淑(東京理科大)	1D03 イノベーションが求める 「主体性」の育て方 ○石橋 哲(東京理科 大)	1E03 日本の自動車メーカーの EV戦略の最適性 ○中村吉明(専修大)	1F03 研究環境改革を担うオー ルジャパン高度技術人財 養成システム「TCカレッ ジ」における新たな評価 システムの構築 ○江端新吾(東工大)	1G03 イノベーションを目指した 大阪公立大学での産学 官連携—URAセンターの 取組み— ○井端雅一(大阪公立 大)	9:40

10月28日(土)10:00~10:40

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
10:00	1A04 討論	1B04 オープンサイエンスを促進する研究コラボレーション手法 ○小野田敬(東工大), 伊藤泰信(北陸先端大)	1C04 アクティビストファンドに対して日本の経営者はどう向き合うべきか ○井上宏生(東京理科大)	1D04 国際関係、環境、デジタル化と企業戦略、技術・イノベーション戦略 ○田中武久(パナソニック総研)	1E04 世界スマートシティ政策の分断とソニーグループAI・ブロックチェーン・暗号化などの視点から— ○清家彰敏(富山大/ハリウッド大学院大), 清家大嗣(東大)	1F04 研究基盤が産学連携のハブになるために必要なことは ○植草茂樹, 江端新吾(東工大)	1G04 スタートアップ支援システムと地域創生 ○小竹暢隆(ヒューマンウェア・ネットワーク推進機構)	10:00
10:20		1B05 討論	1C05 グローバル投資ファイナンスに関する研究 ○亀谷祥治(対外経済貿易大)	1D05 討論	1E05 世界スマートシティ政策の連続性とトヨタ自動車— AI・ブロックチェーン・暗号化などの視点から— ○清家彰敏(富山大/ハリウッド大学院大), 清家大嗣(東大)	1D05 討論	1G05 討論	10:20
10:40								10:40

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	<p>一般講演 〈ホット 이슈〉 AIによるイノベーションへの衝撃～生成AIやLLMの課題と可能性～②</p> <p>座長 市川 類</p>	<p>一般講演 〈ホット 이슈〉 オープンサイエンス推進のための諸課題とインパクト・サイエンスへの展開②</p> <p>座長 福士 珠美</p>	<p>一般講演 〈ホット 이슈〉 ウェルビーイングと次世代都市デザイン</p> <p>座長 中村 吉明</p>	<p>一般講演 〈ホット 이슈〉 次世代の技術経営②</p> <p>座長 丸山 浩平</p>	<p>一般講演 技術経営(戦略・R&amp;Dマネジメント)②</p> <p>座長 清家 彰敏</p>	<p>一般講演 〈ホット 이슈〉 我が国の成長を支えるイノベーション・コモンズ～研究環境構築と人材育成～②</p> <p>座長 江端 新吾</p>	<p>一般講演 〈ホット 이슈〉 スタートアップと地域創生②</p> <p>座長 大槻 眞一</p>	
10:50	<p>1A06 研究者のストークス類型と3D-Aiクロスマップの対応 ○開本 亮(大阪工大), 難波英嗣(中央大), 杉山典正(大阪工大)</p>	<p>1B06 オープンアクセス政策は誰の研究活動を活性化するか: Open Alexiによる分析 ○沼尻保奈美(NISTEP/政研大), 小柴 等(NISTEP), 林 隆之(政研大), 林 和弘(NISTEP)</p>	<p>1C06 空飛ぶクルマの社会実装に向けた国内外の取り組み ○新井秀美(テトラ・アビエーション)</p>	<p>1D06 新時代の半導体のビジネスモデル～チップレットの影響と稼働率とカスタム性の関係～大型設備投資と大量生産時代から抜け出し、新たな価値を ○若林秀樹(東京理科大)</p>	<p>1E06 発表中止</p>	<p>1F06 広域連携による地域イノベーション創出の試み～関西広域産業共創プラットフォームを事例として～ ○中村 修(関西広域連合/産総研)</p>	<p>1G06 中国のカーボンニュートラル対策と新エネルギー産業振興 ○洪 詩鴻(阪南大)</p>	10:50
11:10	<p>1A07 研究者のストークス類型と研究グループの論文創出数の相関性 ○開本 亮(大阪工大), 難波英嗣(中央大), 杉山典正(大阪工大)</p>	<p>1B07 オープン・アクセスに関する政策動向 ○赤池伸一(NISTEP), 武内友理(NISTEP/九大), 沼尻保奈美(NISTEP/政研大), 野口雅貴(内閣府)</p>	<p>1C07 贈与の機能を備えた電子通貨の価値を通じた地域コミュニティのデザイン ○兼清慎一, 伊藤泰信(北陸先端大)</p>	<p>1D07 パーパス経営視点から見た技術経営に関する一考察 ○新谷幸弘(千葉工大)</p>	<p>1E07 受託システム開発会社におけるよい戦略と分業構造 ○米澤英昭, 若林秀樹, 田村浩道(東京理科大)</p>	<p>1F07 大学研究室の研究力向上に向けた環境整備 ○井村亜矢(阪大)</p>	<p>1G07 インドにおけるスタートアップ ○磯貝富夫(関西日印文化協会)</p>	11:10
11:30	<p>1A08 マルチソースによるAI医療機器のレギュラトリーホライズンスキヤニング ○坂本友美子, 加納信吾(東大)</p>	<p>1B08 即時オープンアクセスを目指す日本のオープンサイエンス政策 ○林 和弘(NISTEP)</p>	<p>1C08 次世代都市形成に向けたサービスシステム形成の考察: 業界組織による都市のスマート化調査から ○村田 尚, 白肌邦生(北陸先端大/エンジニアリング協会)</p>	<p>1D08 次世代の技術経営: 脱炭素に向けたモノづくり力とグローバルサウスのDX起爆力の融合～日印ピエア効果の追及によるモノづくり力とDX力の融合 ○渡辺千仞(東工大), 藤 祐司(東北学院大)</p>	<p>1E08 イノベーションの黒子としてのメガバンクのあるべき姿～メガバンクのR&amp;D機能の在り方とは～ ○西村卓也(東京理科大/三菱UFJ銀行), 若林秀樹, 田村浩道(東京理科大)</p>	<p>1F08 研究基盤政策のインパクトと技術人材の制度改革 ○佐々木隆太, 岡 征子(北大)</p>	<p>1G08 スタートアップ企業 Cube Earthについて ○武田全史(Cube Earth)</p>	11:30



10月28日(土)11:50~12:50

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
11:50	1A09 討論	1B09 オープンサイエンスから みたシチズンサイエンス の変容とScitizenの可能 性 ○林 和弘(NISTEP)	1C09 コンパクト/スマートシティ の時系列的比較考察ー スマートインフラ調査研究 の自治体事例調査からー ○名合牧人(大成建 設), 小島秀藏(日揮 ホールディングス), 伊藤博起(明電舎)	1D09 次世代の技術経営:脱炭 素に向けたモノづくり力と グローバルサウスのDX起 爆力の融合ー台湾の対 印モデルに倣う日本の次 世代技術経営 ○藤 祐司(東北学院 大), 渡辺千仞(東工大)	1E09 中堅SIerのインナーブラ ンディング戦略 ○井堀俊彦(大興電子通 信), 石橋 哲(東京理科 大)	1F09 韓国の科学技術人材育 成戦略ー日本への示唆 を兼ねて ○松田侑奈(JST)	1G09 ベンチャー支援 ○山脇雅則(ベンチャー エンタープライズセン ター)	11:50
12:10		1B10 討論	1C10 SDGs志向スマートシティ 事例の時系列的分析調 査 ○前山倫子, 名合牧人 (大成建設), 佐藤正明 (サンコーシャ), 中村孝 太郎(創価大)	1D10 討論	1E10 PET (Positron Emission Tomography) 検査に用 いる放射性核種ジルコニ ウム-89の優位性評価 ○堀 裕基(東京農工 大)	1F10 討論	1G10 討論	12:10
12:30			1C11 討論					12:30
12:50								12:50

10月28日(土)13:30~14:50

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 人材①  座長 伊藤 伸	一般講演 技術経営(事例・ビジネス モデル・事業化)②  座長 小山田 和仁	一般講演 産官学連携・地域①  座長 小林 俊哉	一般講演 研究・イノベーション政策 ①  座長 標葉 隆馬	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマ ネジメント)③  座長 馬場 敏幸	一般講演 イノベーション・起業①  座長 谷 治 和 文	一般講演 〈ホットイシュー〉 スタートアップと地域創生 ③  座長 藤田 正典	
13:30	1A15 超党派国会議員連盟「教 育立国推進協議会」が取 り組む教育改革 ○若月 聡(東京理科大 ／東邦大／日本工業大 ／日本保健医療大／日 大), 若月温美(玉川大)	1B15 危機に直面した中小企業 における両利きの経営 ○品田誠司(東北福祉 大)	1C15 産学連携プロジェクトに おける企業および大学研 究者の組み合わせが成 果に及ぼす影響分析 ○佐々木達郎 (NISTEP), 隅藏康一(政 研大), 池内健太(経済 産業研究所／NISTEP), 堀田 厚, 登坂万結, 野 村ともこ, 上島早織(三菱 電機)	1D15 日本のイノベーションを阻 んだ時代遅れの著作権 法解釈 ○城所岩生(国際大)	1E15 国家安全保障における日 本の防衛産業の再編とそ の戦略について ○西田順一, 若林秀樹, 小林憲司(東京理科大)	1F15 分野の特性に着目した大 学発スタートアップの国 際比較と日本の特徴 ○島津博基(JST／政研 大)	1G15 シニア・スタートアップの 地域再創生:「生涯現役 起業」の実証的実証研究 ○中田行彦(立命館アジ ア太平洋大／共創イノ ベーションズ)	13:30
13:50	1A16 被買収企業の従業員の モチベーション維持・向 上の施策 ○藤井亮太, 石橋 哲 (東京理科大)	1B16 中小企業と産学連携でイ ノベーションを創出して いる堀切川モデルの発展要 因 ○林 聖子(亜細亜大)	1C16 産学官連携活動における コーディネーターの役割 ○樋口裕思(北陸先端 大)	1D16 重点分野分析のための 論文マップの活用 ○寺田好秀, 加瀬 豊 (政研大), 七丈直弘(政 研大／一橋大)	1E16 周波数再編を前にした無 線業界の転換戦略条件 とは ○徳重芳朗(東京理科大 ／JRC), 若林秀樹, 小林 憲司(東京理科大)	1F16 国と分野の特性に着目し た大学発スタートアップの 成功要因とエコシステム に関する実証研究 ○島津博基(JST／政研 大)	1G16 スタートアップ・エコシステ ムの形成過程について の研究～静岡県浜松市 を事例として～ ○秋間建人(一橋大)	13:50
14:10	1A17 対話型鑑賞法を通じたア ントレプレナーシップの醸 成とその評価方法の研究 ○西村実花子, 金間大介 (金沢大)	1B17 企業におけるイノベーショ ンと組織戦略の相互関係 ○石崎忠行(東京理科大 ／日本電気)	1C17 人材育成と産学官連携— 産学官連携による博士課 程への多様なパス— ○安田 誠, 荒平智子 (阪大)	1D17 大学運營業務に関わる 層における職務活動時間 の分析～FTE調査を用い て～ ○山本 弦(文科省)	1E17 食品表示に関する法制 度の変遷と規制の複雑化 ○藤形祐己, 長谷川光一 (大阪工大)	1F17 経済成長とフロントラン ナーの試行錯誤 ○板谷和彦(香川大)	1G17 韓国におけるスタートアッ プ支援策と産学連携 ○安 順花(JST)	14:10
14:30								14:30

10月28日(土)14:50～15:10

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
14:30	<b>1A18</b> キャリア初期において優れた研究成果を挙げた研究者とスター・サイエンティストとの関係 ○隅藏康一(政研大), 溝口大樹(早大), 林元輝, 牧兼充(早大/政研大)	<b>1B18</b> 製造業イノベーションにおける初期チームの補完関係の在り方—旭化成電子コンパス事業—チーム共創のメカニズム— ○安田剛規, 伊集院幸輝, 押山千秋, 内平直志, 西村拓一(北陸先端大)	<b>1C18</b> 共創の場形成支援プログラムにおける産学官共創システムの構築に向けた取組 ○黒木彩香, 松尾敬子(JST), 澤谷由里子(名古屋商科大)	<b>1D18</b> NEDOにおけるトランスフォーメティブ・イノベーションに向けた仕組みづくりとその課題 ○植木健司(NEDO), 桑島修一郎(京大)	<b>1E18</b> 食品表示に関する法制度が食関連企業の製品開発活動に与える影響 ○藤形祐己, 長谷川光一(大阪工大)	<b>1F18</b> アントレプレナーのベンチャー企業経営力と前職の大企業で獲得した経験に関する考察 ○阿知和勇人(一橋大)	<b>1G18</b> 地域資源を糾合した地ビール事業の全国展開 ○谷口邦彦(関西産業活性化協議会)	14:30
14:50	<b>1A19</b> 研究者育成プログラムにおける課題とエンパワメント評価モデルの試行 ○仲野安紗(京大)	<b>1B19</b> ビジネスモデル設計フレームワークのクリエイティブコモンス化とAIによる設計支援・ビジネスマッチング応用の可能性 ○幡鎌博(デジタル・ビジネスモデル研究所)	<b>1C19</b> 産学連携と企業パフォーマンス ○枝村一磨(神奈川大), 乾友彦(学習院大)	<b>1D19</b> 英国のイノベーション創出に関連した人文・社会科学系研究の現状 ○小林直人(日本学術振興会ロンドン研究連絡センター)	<b>1E19</b> 中堅アナログ半導体メーカーのPMIの成功条件～戦略アプローチのクラシカル型とアダプティブ型の最適比率が成功条件ではないか?～ ○宮川哲也(東京理科大/日清紡マイクロデバイス), 若林秀樹, 小林憲司(東京理科大)	<b>1F19</b> オープン・イノベーションが企業パフォーマンスに与える影響に関するメタ分析 ○LI FANGKUN(神戸大)	<b>1G19</b> 討論	14:50

15:10

15:10

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 人材②  座長 隅 藏 康 一	一般講演 技術経営(事例・ビジネス モデル・事業化)③  座長 林 聖 子	一般講演 国際(競争と協調)  座長 枝 村 一 磨	一般講演 研究・イノベーション政策 ②  座長 佐々木 達 郎	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマ ネジメント)④  座長 中 田 行 彦	一般講演 科学と社会  座長 福 本 江 利 子	一般講演 <ホット 이슈> 新たなイノベーションの創 造に向けての倫理的・法 制度的・社会的課題 (ELSI)への実践的対応  座長 赤 池 伸 一	
15:20	1A20 既存成熟事業と新規成長 事業の良い共存とは～成 熟コングロマリットで新規 成長を生む人事施策 ○今井政詞(東京理科大 /ニコソ), 若林秀樹, 田 村浩道(東京理科大)	1B20 医療教育分野における教 育シミュレータメーカーと医 療機器メーカー間のバ リューチェーンに関する 分析研究 ○岡田 薫, 林田英樹 (東京農工大)	1C20 取引ネットワークの動態 変化から見る産業集積の 競争力向上: 調達担当者 の組織移動によるグワン シの移転と拡散がもたら す影響 ○黄 琪(岡山大), 王 儀瑤(筑波大)	1D20 将来の危機に対して科学 技術・イノベーションをど う結集するか: 新型コロナ ウイルス感染症(Covid- 19)パンデミック対応に関 するOECD危機時の科学 動員プロジェクトからの教 訓と我が国への示唆 ○小山田和仁(JST), 有 本建男(JST/政研大), 加納寛之(JST)	1E20 多元的視点取得の促進と 個人的経験が創造的成 果に与える影響 ○田中中和子, 竹田陽子, 安食浩太(中央大)	1F20 再生可能エネルギーの普 及啓発活動に関する現 状調査～次世代エネ ルギーパークを中心に～ ○馮 家琦, 野津 喬(早 大)	1G20 カーボンプライシングを 考慮したバイオマスプラ スチック利用価値評価 ○桐山恵理子(昭和女子 大)	15:20
15:40	1A21 研究支援職の業務差異 におけるスキル標準との 関係 ○伊藤 伸(東大), 荒木 寛幸(NISTEP)	1B21 DXプロジェクトの成功要 因としての行動変容に関 する調査研究 ○笠原英一(立教大), 中島成晃(アジア太平洋 マーケティング研究所)	1C21 新型コロナウイルス (COVID-19)によるブラ ジル自動車産業への影 響分析 ○馬場敏幸(法政大)	1D21 発表中止	1E21 技術を軽視する日本の大 企業が真のMOT推進を 妨げている ○櫻井敬三(日本経済 大)	1F21 東京電力福島第一原子 力事故における専門家 による水産物の安全性や リスクに関する科学的知 識の生産 ○鈴木翔太郎(福島県/ 政研大), 林 隆之(政研 大)	1G21 Diversity & Inclusionへ の対応がもたらすイ ノベーションについての考 察—障がい者の社会的 包摂への対応が創出す るイノベーション— ○藤田正典(立命館アジ ア太平洋大)	15:40
16:00	1A22 企業派遣によるビジネス スクールで学んだ社員の 企業貢献のあり方 ○樋江井昌浩, 若林秀 樹, 田村浩道(東京理科 大)	1B22 ネットワーク分析によるサ プライチェーン構造定量 化—プリント配線板産業 をケーススタディとして— ○尾瀬昌久(東京理科大 /レゾナック), 若林秀 樹, 田村浩道(東京理科 大)	1C22 日米独企業のインドを拠 点としたグローバル・イ ノベーション・ネットワー ク— 国際出願特許定量分析 — ○近藤正幸(開志専門職 大)	1D22 発表中止	1E22 研究開発組織の創造性 に係わる心理的因子とア ウトカム ○加藤敦宣(成城大)	1F22 先端科学技術政策にお けるテクノロジー・アッセ シメントの法制度設計の必 要性—環境アセスメント との関係性と「不確実性 アセスメント」の観点 から— ○中山敬太(九大)	1G22 科学コミュニケーションの 教育とELSI—九州大学 における事例 ○小林俊哉, 西村友海 (九大)	16:00

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
16:20	<b>1A23</b> 質問票調査による企業内技術士の実態と課題の考察 ○鈴木敬一(鈴木技術士事務所)	<b>1B23</b> 企業文化の最適ポートフォリオー無線工学をメタファーに企業文化の定量化ー ○堂坂淳也(東京理科大/日立国際電気), 若林秀樹, 田村浩道, 小林憲司(東京理科大)	<b>1C23</b> 途上国におけるSDGsウェディングケーキモデルの検討 ○谷治和文(成城大)	<b>1D23</b> 政策分析能力に関する一分析: エネルギー・トランジションとイノベーション・ガバナンス ○杉山昌広(東大)	<b>1E23</b> アナログ半導体設計者の左右脳差が組織に与える影響 ○金林聡子, 石橋 哲(東京理科大)	<b>1F23</b> フィンランド・アアルト大学における大学独自アセスメントと学際的研究の推進 ○望月麻友美(阪大), 岡嶋裕子(京都先端科学大)	<b>1G23</b> 先端科学技術のためのELSI/RRIアセスメントの実践 ○標葉隆馬(阪大)	16:20
16:40	<b>1A24</b> 博士人材のキャリア満足要因についての実証分析: 早期の学位取得や論文生産は満足度を高めるのか? ○吉岡(小林)徹, 片岡純也, 横田一貴(一橋大), 柴山創太郎(東大), 川村真理(NISTEP)	<b>1B24</b> 新たなオープン/クローズ戦略の提案〜データとアルゴリズムを分割〜データセンタの収益性 ○若林秀樹(東京理科大)	<b>1C24</b> 多様性を活かすR&Dマネジメントの研究ー日本企業における外国人研究者・技術者の雇用調査を通じた分析 ○安田英土, 周 楊華(江戸川大)	<b>1D24</b> カーボンニュートラルに資する基盤的科学技術の将来展望〜専門家アンケート結果と研究開発・政策の方向性〜 ○蒲生秀典, 小倉康弘, 黒木優太郎(NISTEP)	<b>1E24</b> ビジネスモデルの変革をリードするCTOとは〜イノベーションを創造するCTOのあるべき姿の再定義〜 ○石川 諭, 若林秀樹, 田村浩道(東京理科大)	<b>1F24</b> 研究競争環境がSTEM分野の女性研究者に与える影響ーなぜ日本では女性研究者が少ないのかー ○徳江 萌, 林 隆之(政研大)	<b>1G24</b> Mission-oriented Innovationを実現するための挑戦ー英国 UCL Institute for Innovation and Public Purposeの取組から ○村木志穂(NISTEP/内閣人事局)	16:40
17:00		<b>1B25</b> 部品メーカーの新規事業創出のための「モノコト5W3H」ビジネス戦略ースマイルカーブアプローチからファイブフォースアプローチへの脱皮ー ○服部将志(東京理科大/太陽誘電), 若林秀樹, 小林憲司(東京理科大)	<b>1C25</b> オープン化、国際化する研究と研究セキュリティ ○鈴木和泉, 奥田将洋, 田子智久(JST)	<b>1D25</b> パワー半導体がデジタル半導体の二の舞にならない政策と戦略とは ○半貫恵司(東京理科大/サンケン電気), 若林秀樹, 田村浩道(東京理科大)		<b>1F25</b> EBPPIに関わる課題の全体的構造ー分野横断的比較研究からの示唆 ○佐藤 靖(新潟大), 松尾敬子, 菊地乃依瑠(JST)	<b>1G25</b> 討論	17:00

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 知的財産  座長 加藤 浩	一般講演 技術経営(事例・ビジネス モデル・事業化)④  座長 野呂高樹	一般講演 〈ホット 이슈〉 リスクマネジメントと研究 インテグリティ①  座長 鈴木睦昭	一般講演 産官学連携・地域②  座長 黒河昭雄	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマ ネジメント)⑤  座長 西村陽一郎	一般講演 〈ホット 이슈〉 科学技術における生産 性向上  座長 奥山 亮	一般講演 〈ホット 이슈〉 新スタートアップと地域創 生④  座長 三木基実	
9:00	2A01 企業・大学・公的機関の 特許出願状況の概観— Scirex事業の成果である 辞書と対応テーブルの活 用— ○細野光章(NISTEP/ 東海国立大学機構), 中 山保夫, 富澤宏之 (NISTEP)	2B01 日本半導体市場の拡大 に向けて、金融機関が整 えるべき支援体制とは ○井本雅博(東京理科大 /三菱UFJ銀行), 若林 秀樹, 田村浩道, 小林憲 司(東京理科大)	2C01 【特別講演】 研究インテグリティの確保 に係る政府の対応方針と その取組状況 ○田村朱麗(内閣府科学 技術・イノベーション推進 事務局上席政策調査員)	2D01 地域共創を通じた社会課 題解決における総合建設 業の役割と事業機会の考 察 ○佐藤大樹(東京理科大 /大成建設), 井上悟志 (東京理科大)	2E01 企業文化とプロダクト・イ ノベーション:企業向け設 問票調査に基づく定量分 析 ○羽田尚子(中央大/ NISTEP), 小野有人(中 央大)	2F01 研究開発における新たな 科学運営モデル ○濱田太陽(アラヤ)	2G01 インフラメンテナンスのた めの“電磁振動転圧機” の開発 ○苗村昭夫(ユニックス)	9:00
9:20	2A02 日本と中国の知的財産活 用の比較に基づく産学連 携政策の再考—中国大 学の知的財産の扱い方と その影響要素について ○趙 炎(政研大)	2B02 メモリー製品のカスタムモ ジュールで生まれる、新た な市場価値の提案 ○間宵康明(東京理科大 /メルコホールディング ス), 井上悟志(東京理科 大)	2C02 大学の創造的な挑戦の パートナーとしてのリス クマネジメント・コンプライ アンス専門職の在り方と可 能性 ○明谷早映子(東大)	2D02 研究推進支援人材が日 本の産学連携活動に与 える影響 ○古澤陽子(東大), 枝 村一磨(神奈川大), 高 橋真木子(金沢工業 大), 吉岡(小林)徹(一 橋大), 渡邊万記子, 隅 藏康一(政研大)	2E02 YKK APが両利きの経営 を実現するための技術研 究開発組織とは ○真野峻行(東京理科大 /YKK AP), 井上悟志 (東京理科大)	2F02 研究キャリアの各段階に おける生産性:影響因子 の分析 ○田中祐太郎(政研大/ Dana-Faber Cancer Institute, Department of Pediatric Oncology/ Broad Institute of Harvard and MIT), 渡邊 万記子(政研大), 吉岡 (小林) 徹(一橋大), 隅 藏康一(政研大)	2G02 生き残りをかけた大阪発 ベンチャー企業の戦い ○落合平八郎(落合平八 郎広報事務所)	9:20
9:40	2A03 知的財産法による医薬品 の外観の保護に関する 一考察 ○曾我 諒(日大)	2B03 デザイン重視企業がス テークホルダーに与える 影響に関する研究 ○古賀啓太, 中山裕香子 (東京理科大)	2C03 研究インテグリティに関す るリスクの認識と対応—米 国の事例を通して考える 日本における課題 ○遠藤 悟(日本学術振 興会)	2D03 大学の外部研究資金と URAの従業務との関係 ○伊藤 伸, 渡部俊也 (東大), 荒木寛幸 (NISTEP)	2E03 化学素材メーカーにおけ る継続的新製品創出のた めの組織変革 ○森 修一(東京理科大 /レゾナック), 井上悟志 (東京理科大)	2F03 学際性とメトリクス—学際 研究の生産性向上に向 けて— ○宮下修人(東工大/川 崎市産業振興財団), 加 藤尚吾, 仙石慎太郎(東 工大), 安西智宏(川崎 市産業振興財団)	2G03 スタートアップ事業の現 状と今後の考察 ○西口 泰(株式会社大 阪わいずプランニング)	9:40

10月29日(日)10:00~10:40

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
10:00	<b>2A04</b> 素材化学メーカーがイノベーションを生み出す無形資産マネジメントに関する研究 ○清水伸二(第一工業製薬/東京理科大), 日戸浩之(東京理科大)	<b>2B04</b> 顧客企業のシステム内製 化に向けたSIerの関わり 方の研究 ○片山健太郎, 中山裕香子(東京理科大)	<b>2C04</b> Research Integrity and Security: Stakeholder analysis on discourse relations and shared responsibilities in international research collaborations ○Takehito Kamata (Sophia Univ.)	<b>2D04</b> 経営関与型産官学連携の比較研究~2017年/2022年売上高上位200社のデータから~ ○南 了太(京都精華大)	<b>2E04</b> ユーザーによる製品革新と用途革新 ○NI RUI, 濱岡豊(慶大)	<b>2F04</b> 製薬企業の製造部門における動画を用いた技術伝承の取り組みと課題 ○上田教弘(北陸先端大)	<b>2G04</b> 大阪発バイオベンチャー~”バイオものづくり”への挑戦~ ○清水雅士(マイクロバイオファクトリー)	10:00
10:20	<b>2A05</b> 共同出願者からみる米国大学の特許状況 ○小林令奈(Duke Univ.), 渡邊万記子, 隅藏康一(政研大)	<b>2B05</b> 心疾患予防のための新しい健康支援サービス事業について<ウェアラブルデバイス・AI解析などの最新技術を利用して> ○落合敏宏, 諏訪園貞明(東京理科大)	<b>2C05</b> 討論		<b>2E05</b> 日本企業の製品開発:16年間の継続調査より:ユーザー・イノベーションを中心に ○濱岡 豊(慶大)	<b>2F05</b> 討論	<b>2G05</b> 討論	10:20
10:40								10:40

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 技術経営(教育・育成)  座長 遠藤 悟	一般講演 技術経営(事例・ビジネス モデル・事業化)⑤  座長 濱岡 豊	一般講演 〈ホット 이슈〉 リスクマネジメントと研究 インテグリティ②  座長 明谷 早映子	一般講演 分析と評価  座長 南 了太	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマ ネジメント)⑥  座長 羽田 尚子	一般講演 〈ホット 이슈〉 ヘルスイノベーション・エ コシステム  座長 新村 和久	一般講演 〈ホット 이슈〉 新スタートアップと地域創 生⑤  座長 大槻 眞一	
10:50	2A06 日系製造業の中国拠点 における海外駐在員の リーダーシップについて ○米田尚太, 加藤 晃 (東京理科大)	2B06 進大手ゼネコンにふさわ しい新たなプラットフォーム 型ビジネスモデルの提 案 ○大村一清(東京理科大 /安藤ハザマ), 若林秀 樹, 田村浩道(東京理科 大)	2C06 生物遺伝資源や遺伝子 研究データの活用への 国際的な議論 ○鈴木睦昭(国立遺伝学 研究所)	2D06 科学技術に関する国民 意識調査—科学技術と ウェルビーイングとの関係 — ○細坪護拳(NISTEP), 加納 圭(滋賀大), 渡邊 英一郎(NISTEP)	2E06 外部環境変化への対応 が企業の新製品開発に 及ぼした影響分析:民間 企業の研究活動に關す る調査結果2022より ○佐々木達郎(NISTEP)	2F06 移動医療使用意識の UTAUTモデル分析 ○Feng Hanlin(立命館 大), 児玉耕太(名古屋 市立大), 仙石慎太郎 (東工大), 林 永周(立 命館大), 倉田かりん(鶴 岡高専), Kim Takgoonj (Yonsei Univ.)	2G06 GHG削減戦略は日本 の海事産業発展の好 機 ○岡田紀代蔵(神戸マリ ンコーポレーション)	10:50
11:10	2A07 非認知能力を計測するシ ステムの開発と検証 ○土岐竜一, 中山裕香子 (東京理科大)	2B07 ゼネコンのための新ビジ ネスモデル~アップルの 成功戦略を応用したB2C 製品の可能性~ ○佐藤将路(東京理科大 /大成建設), 若林秀 樹, 小林憲司(東京理科 大)	2C07 大学等におけるバイオ リソースに関するトータ ルリスクマネジメント ○石川綾子(名古屋 大), 狩野幹人, 三橋一 郎(三重大), 鈴木睦昭 (国立遺伝学研究所)	2D07 国際的活動やグローバル 化を大学は把握できてい るのか?—国際IRという 提案— ○望月麻友美(阪大), 和嶋雄一郎(名古屋大)	2E07 米国企業のグローバル・ イノベーション・ネットワ ークインド拠点・シンガ ポール拠点・タイ拠点の 比較— ○近藤正幸(開志専門職 大)	2F07 Ecology of Japanese Drug Discovery Ventures - Preliminary Analysis - ○奥山 亮(立命館アジ ア太平洋大)	2G07 人、家畜の排せつ物を 肥料に変え国民を豊か にする方法 ○横尾 保(ヨコオエンジ ニアリング)	11:10
11:30	2A08 STEAM教育の推進 ○小粥幹夫(ひとつなぎ の会)	2B08 原発業界をプラットフォー ム戦略で再生する条件と は ○亀井一央, 若林秀樹, 小林憲司(東京理科大)	2C08 知財戦略ポートフォリオ 策定実務における受動 的知財法制のコンプラ イアンスと知財保護の バランス ○駒谷剛志(神戸大)	2D08 論文の注目度はどこの国 からの被引用数で構成さ れているのか?:論文に おける被引用数構造に着 目した分析 ○村上昭義, 伊神正貫 (NISTEP)	2E08 企業の知的財産活動に 関する権限委譲に關す る実証分析 ○西村陽一郎(中央 大), 蟹 雅代(名城大)	2F08 インパクト投資を通じたへ ルスケアイノベーションエ コシステムの形成:インパ クトIPOと非財務情報活用 の重要性 ○荒木大矢, 石川裕之, 大藤勇斗, 新村和久(ユ タリア)	2G08 フロンガスの循環型社会 の実現へ:DXプラット フォームRefNEXTとビジネ スエコシステム形成 ○浜崎義樹(シンク・アイ ホールディングス), Ashish Busi(現場ネク スト)	11:30



10月29日(日)11:50～12:50

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
11:50	<b>2A09</b> NEDO研究開発プロジェクトにおけるプロジェクトマネージャー育成に関する取り組みと課題～より効果的なプロジェクトマネジメント人材育成に向けた一考察～ ○前野武史, 堀 尋之, 田崎芳郎 (NEDO)	<b>2B09</b> 社会資本におけるデジタル実装の期待と課題(港湾インフラを中心に) ○小川俊祐, 若林秀樹, 小林憲司(東京理科大)	<b>2C09</b> AI技術のリスクマネジメント上の「倫理的不確実性」への対処のあり方に関する一考察—「法のイノベーション」の促進の観点から— ○中山敬太(九大)	<b>2D09</b> 技術評価の高度化に向けたNEDOの最新の取り組みと課題～技術評価結果をより高度にプロジェクトマネジメントに反映させるための一考察～ ○内田悠斗, 松田和幸, 前野武史, 山本佳子 (NEDO)	<b>2E09</b> オンライン・オフラインのハイブリッド時代における製品開発マネジメント ○初汐一真, 鈴木信貴 (長岡技科大)	<b>2F09</b> 価格決定に関する制度的な公正性に関する研究 ○黒河昭雄(神奈川県立保健福祉大)	<b>2G09</b> 欧州におけるスケールアップに関する取組の一考察—Nordic Innovationおよび欧州連合(EU)に着目して— ○野呂高樹(未来工研)	11:50
12:10	<b>2A10</b> Analysis of the Impact of Revoked Article 40 Solo Paragraph and Article 229-c (ANVISA) of the Brazilian Patent Law on Patent Enforcement and Implementation in Brazil ○三森八重子(阪大), Glower Carapeto Roberto (Nagoya Univ.)	<b>2B10</b> 「海洋国家・日本」の課題～課題解決に挑戦する企業等に見る課題の真因と解決の方向性～ ○小川俊祐, 若林秀樹, 小林憲司(東京理科大)	<b>2C10</b> 討論	<b>2D10</b> 東証の低PBR是正要請に対する企業と市場の反応～取引所のエンゲージメントがイノベーションにつながるための条件～ ○田村浩道(東京理科大)	<b>2E10</b> 総合電機の研究所時価総額はいくらか～価値を決める手法と要素とは?～ ○今原修一郎, 若林秀樹, 小林憲司(東京理科大)	<b>2F10</b> 医薬品モダリティの特許動向の分析と特許戦略の課題 ○加藤 浩(日大)	<b>2G10</b> スタートアップ企業のJKISS型新株予約権による資金調達 ○小林憲司, 若林秀樹(東京理科大)	12:10
12:30		<b>2B11</b> IT業界におけるビジネスモデル革新の方向性 ○日戸浩之(東京理科大)		<b>2D11</b> 研究開発評価データの収集に係る一考察～評価負担を軽減しつつインパクトまでを的確に把握するには～ ○上野裕子(政研大)		<b>2F11</b> 討論	<b>2G11</b> 討論	12:30
12:50								12:50

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 人材③  座長 高谷 徹	一般講演 産官学連携・地域③  座長 藤原 孝男	一般講演 〈ホット 이슈〉 リスクマネジメントと研究 インテグリティ③  座長 石川 綾子	一般講演 研究・イノベーション政策 ③  座長 高山 正行	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマ ネジメント)⑦  座長 樋原 伸彦	一般講演 サーキュラーエコノミー①  座長 妹尾 堅一郎		
13:30	2A15 転換期の博士人材養成 ○川村真理(NISTEP)	2B15 脱炭素社会実現に向け たAI未来シナリオシミュ レータの開発と評価 ○森本由起, 池ヶ谷和 宏, 福田幸二, 森木俊 臣, 味八木真理子(日立 製作所)	2C15 “みなし輸出”に関する法 令改定に対する大学の 対応について  ○伊藤正実(群馬大)	2D15 科学技術関係予算の事 業レベルでの推移 ○岸本晃彦(NISTEP)	2E15 特許出願情報解析を用 いた国内乳製品製造業 のイノベーション特徴の 解明 ○堀本智仁, 林田英樹 (東京農工大)	2F15 “食の7レイヤー論”にもと づく代替食品の変容と多 様化～サーキュラーエコ ノミーにおける役割と機能 に関する一考察～ ○米本友華, 妹尾堅一郎 (産学連携推進機構)		13:30
13:50	2A16 理工系修士学生の職業 選択におけるPerson-Job Fitの重要性とその背景 ○宮崎航一, 白肌邦生 (北陸先端大)	2B16 農産地盛衰のダイナミク ス ○長谷川光一(大阪工 大)	2C16 特許公開情報と安全保障 貿易管理法令との対比に 基づく技術流出の半定量 的分析 ○狩野幹人, 三橋一郎, 安井寿儀(三重大)	2D16 研究ファンディング・ミック スの設計～研究開発プロ グラムの相補的構造の分 析 ○林 隆之(政研大), 齊 藤貴浩(阪大)	2E16 大企業におけるR&D発の 新規事業の事例分析 ○宮下 航, 飯田裕美 (パナソニックホールディ ングス), 澤谷由里子(名 古屋商科大)	2F16 モノをとるか、エネルギー をとるか～サーキュラーエ コノミー時代の食品に関 する一考察～ ○米本友華, 妹尾堅一郎 (産学連携推進機構)		13:50
14:10	2A17 博士(後期)課程1年次に おける進路意識と経済的 支援状況に関する調査 ○齋藤経史, 渡邊英一郎 (NISTEP)	2B17 顔認証技術の適正利用 に向けた研究 ○田中孝宣, 岸本充生, 八木絵香, 水町衣, 鈴木 径一郎, 鹿野祐介, 井出 和希, KATIRAI AMELIA (阪大), 加藤英人, 星野 哲朗(日本電気)	2C17 研究安全保障に関する 国際比較調査研究 ○山本智史(未来工研)	2D17 科学研究費による研究成 果創出までのタイムラグ に関するアンケート調査 ○渡邊万記子(政研 大), 田中祐太郎(政研 大/Dana-Faber Cancer Institute, Department of Pediatric Oncology/ Broad Institute of Harvard and MIT), 吉岡 (小林) 徹(一橋大), 隅 藏康一(政研大)	2E17 インテグラル/モジュラー 度合と垂直統合/水平分 業度合をネットワーク科学 と経営重心論から定量化 を試みる ○若林秀樹, 和手久直 (東京理科大)	2F17 生物多様性の回復と持続 可能な資源調達～サー キュラーエコノミーから見 たネイチャーポジティブに 関する一考察～ ○八神実優, 妹尾堅一郎 (産学連携推進機構)		14:10
14:30								14:30

10月29日(日)14:30~15:10

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
14:30	<b>2A18</b> 日本企業の人的資本経営におけるダイバーシティー施策の意識と実態 ○金子浩明(グロービス経営大学院大), 林 隆之, 沼尻保奈美(政研大)	<b>2B18</b> リビングラボを活用した行動変容プロセスの実証研究: 子育て世代の食生活改善事例 ○田村洋人, 大内友貴(東工大), 仙石慎太郎(東大/東工大)	<b>2C18</b> 討論	<b>2D18</b> 「共同利用・共同研究拠点」政策の変遷から見る特徴と課題 ○桑島修一郎, 佐藤啓明(京大)	<b>2E18</b> リーダーシップの新たな定義と中心性の関係～ネットワーク科学の中心性概念から ○若林秀樹(東京理科大)	<b>2F18</b> 家庭生ごみの再資源化ビジネスの可能性～サーキュラーエコノミーから考察するコンポスト～ ○八神実優, 妹尾堅一郎(産学連携推進機構)		14:30
14:50				<b>2D19</b> 宇宙基本計画改訂にみる日本の宇宙イノベーション政策動向 ○佐藤啓明, 桑島修一郎(京大)	<b>2E19</b> モノからコトへの転換は単位系による価値創造 ○若林秀樹(東京理科大), 服部将志(東京理科大/太陽誘電)			14:50
15:10								15:10

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場
	<p>一般講演 人材④</p> <p>座長 川村 真理</p>	<p>一般講演 技術経営(事例・ビジネス モデル・事業化)⑥</p> <p>座長 村上 昭義</p>	<p>一般講演 イノベーション・起業②</p> <p>座長 細野 光章</p>	<p>一般講演 研究・イノベーション政策 ④</p> <p>座長 林 隆之</p>	<p>一般講演 技術経営(戦略・R&amp;Dマ ネジメント)⑧</p> <p>座長 若林 秀樹</p>	<p>一般講演 サーキュラーエコノミー②</p> <p>座長 長谷川 光一</p>	
15:20	<p>2A20</p> <p>大学は地域経済に博士 人材を供給するのか:博 士人材追跡調査を利用し た探索的な分析 ○片岡純也, 横田一貴, 吉岡(小林)徹(一橋 大), 柴山創太郎(東 大), 川村真理(NISTEP)</p>	<p>2B20</p> <p>メディアアートの資産とし ての可能性、価値存在条 件とは? ○入江侑希(東京理科大 /フドウプラトウ), 若林 秀樹, 田村浩道(東京理 科大)</p>	<p>2C20</p> <p>コロナショック下での債務 超過バイオ企業の研究開 発投資について ○藤原孝男(豊橋技術科 学大)</p>	<p>2D20</p> <p>大学別の博士課程進学 等に関するデータセット の構築と統計的因果探索 ○高山正行(NISTEP/ 滋賀大/文科省), 小松 尚登(滋賀大), ファム テ トン(滋賀大/理研), 前 田高志ニコラス(東京電 機大/滋賀大/理研/ NISTEP), 三内顕義(京 大/NISTEP), 小柴 等 (NISTEP/滋賀大), 清 水昌平(滋賀大/理研/ NISTEP)</p>	<p>2E20</p> <p>SIP第3期における社会実 装指標(XRL)の実装 ○高谷 徹(三菱総研), 栗野盛光(慶大)</p>	<p>2F20</p> <p>医療機器産業における サーキュラーエコノミーの 事例分析 ○横田博一, 林田英樹 (東京農工大)</p>	15:20
15:40	<p>2A21</p> <p>加藤セチ 女性研究者の バイオニア ○吉祥瑞枝(SSM サイエ ンススタジオ・マリー)</p>	<p>2B21</p> <p>企業活動における「妄想 」×「アート」=「妄想 絵」の活用 ○高野浩二(東京理科大 /メルコ), 若林秀樹, 田 村浩道, 小林憲司(東京 理科大)</p>	<p>2C21</p> <p>事業会社におけるエフェ クチュエーション・ロジック の開発 ○樋原伸彦(早大), 黒 河昭雄(神奈川県立保健 福祉大), 岡野洋路, 和 田 聡(早大)</p>	<p>2D21</p> <p>大規模言語モデルを活 用した博士課程進学に関 する因果探索の試行 ○高山正行(NISTEP/ 滋賀大/文科省), 小柴 等(NISTEP/滋賀大), 三内顕義(京大/ NISTEP), 清水昌平(滋 賀大/理研/NISTEP)</p>	<p>2E21</p> <p>奈良先端科学技術大学 院大学におけるリサーチ トランスフォーメーション (RX)プラットフォームの 構築 ○野島秀雄, 船津公人 (奈良先端大)</p>	<p>2F21</p> <p>モノの使い続けを支える コーティング~サーキュ ラーエコノミーへの貢献に 関する一考察~ ○中村直道, 妹尾堅一郎 (産学連携推進機構)</p>	15:40
16:00	<p>2A22</p> <p>女性研究管理職のキャリ アパスに関するオーラル ヒストリー ○足立枝実子(理研), 原山優子(東北大)</p>	<p>2B22</p> <p>営業における「繋がり」の 価値とは~キーエンスか ら「繋がり」の価値変換を 学ぶ~ ○横山 奨(東京理科大 /メルコホールディング ス), 若林秀樹, 井上悟志 (東京理科大)</p>	<p>2C22</p> <p>公的助成がスタートアッ プにもたらす恩恵に関す る探索的研究 ○神谷卓郎, 竹下知成, 山口将典, 佐藤直樹(早 稲田大学アカデミックソ リユーション)</p>	<p>2D22</p> <p>大学共同利用機関と私立 大学の包括的・相補的連 携による研究力強化 ○磯谷桂介(中部大)</p>	<p>2E22</p> <p>NEDO研究開発プロジェ クトにおけるプロジェクト リーダーと事後評価結果 の関係 ○前野武史, 小林彩乃 (NEDO)</p>	<p>2F22</p> <p>「モノなくしのためのモノ づくり」とは何か~サー キュラーエコノミーにおけ るモノづくりに関する一考 察~ ○村松竜弥, 妹尾堅一郎 (産学連携推進機構)</p>	16:00

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
16:20	<b>2A23</b> 大学院博士後期課程における現役院生と社会人院生の修学、就業環境の比較 ○藤本昌代(同志社大), 野原博淳(フランス労働経済学・労働社会学研究所/同志社大), 川村真理(NISTEP)	<b>2B23</b> 国内総合PC周辺機器メーカーの二つのニッチ(周辺という時間と領域)で生きる経営資源の本質とは? ○竹内稔登(東京理科大/メルコ), 若林秀樹, 田村浩道(東京理科大)	<b>2C23</b> 国立研究開発法人の技術を活用したスタートアップ創出について ○谷 慎一(東京理科大/三菱UFJ信託銀行), 井上悟志(東京理科大)	<b>2D23</b> 発表中止	<b>2E23</b> 民間企業での博士課程修了者とのマッチング要因の分析:業種ごとに見た状況 ○北島謙生, 富澤宏之(NISTEP)	<b>2F23</b> イノベーション、活かすも殺すも、制度次第～サーキュラーエコノミーがアジャイルガバナンスを必要とする理由～ ○妹尾堅一郎(産学連携推進機構)		16:20
16:40		<b>2B24</b> リアルからECへ変化するマーケットにおいて、従来の対面中心の営業から生成AIを活用した新しい営業価値の創造 ○右田将章(東京理科大/メルコ), 若林秀樹, 田村浩道, 小林憲司(東京理科大学大)	<b>2C24</b> イノベーション研究における企業内企業家の位置付け:なぜ今、ピンチョーか ○山田貴子(立命館大)	<b>2D24</b> 資金配分機関の中長期目標における特定公募型研究開発業務の位置付けの変化に係る分析 ○井上悟志(東京理科大)	<b>2E24</b> 国際共同研究を成功させるためのアカデミアと政府機関の連携を考える ○丸山浩平, 白川芳幸, 竹山春子(早大), 小林直人(日本学術振興会ロンドン研究連絡センター), 黒田一幸(日本学術振興会ストックホルム研究連絡センター)			16:40
17:00		<b>2B25</b> ディスアグリゲーションモデルを適用したニッチ事業の成長戦略～製品アーキテクチャのネットワーク分析より最適分解粒度を明らかにする～ ○和手久直, 若林秀樹, 小林憲司(東京理科大)	<b>2C25</b> ハイテク中小企業の長寿性とその要因に関する予備的分析 ○鈴木勝博(桜美林大)	<b>2D25</b> 科学研究費助成事業への応募・採択状況から見える小規模大学の研究とその活性化について ○岡本拓士(ハロモナス)	<b>2E25</b> ESG経営におけるCXOに必要なサイバーリスク対策Capabilityの考察 ○安岡祥吾(パロアルトネットワークス)			17:00
17:20								17:20

## 第 38 回年次学術大会実行委員会

委員長	白 肌 邦 生	北陸先端科学技術大学院大学
委員	飯 塚 倫 子	政策研究大学院大学
	岡 村 麻 子	文部科学省科学技術・学術政策研究所
	内 平 直 志	北陸先端科学技術大学院大学
	北 口 貴 史	北陸先端科学技術大学院大学
	鈴 木 睦 昭	国立遺伝学研究所
	隅 藏 康 一	政策研究大学院大学
	福 士 珠 美	東京通信大学
	藤 田 正 典	立命館アジア太平洋大学
	山 下 泰 弘	国立研究開発法人科学技術振興機構

### 第 38 回年次学術大会 講演要旨集

8,000 円

2023 年 10 月 28 日 発行

編 集 研究・イノベーション学会  
第 38 回年次学術大会実行委員会

発 行 〒135-8473 東京都江東区深川 2-6-11  
富岡橋ビル 4 階  
公益財団法人未来工学研究所 気付  
研究・イノベーション学会 菊池 純一  
TEL/FAX: 03-5620-0577  
郵便振替口座 00160-4-70197  
銀行振込口座 三菱 UFJ 銀行渋谷中央支店  
普通 5831726

製 作 レタープレス株式会社

本要旨集の内容の一部あるいは全部を無断で複製すると、  
著作権および出版権侵害となることがありますのでご注意  
ください。